



冬休みが明けて、いよいよ学校生活が始まりました。冬休み中は、クリスマスにお正月…いろいろな楽しみがあったことと思います。学校が始まってから、朝起きるのが辛かったり、授業中も何となくボーっとしてしまったりすることはありませんか？ 少しずつ、体と心を切り替えられるといいですね。まずは、朝ごはんを食べて学校モードに切り替えましょう！

2年生「『異性との関わり』～中学生として望ましい男女交際について～」

※2年生は、12月中旬に性に関する授業を行いました。授業の内容を紹介しますので、保護者の皆様も一緒にご覧ください。

中学生のこの時期は、思春期真っただ中で、異性への興味や性的な興味・関心が強くなる傾向があります。人を好きになったり、性行動に興味を持ったりすることは、発達段階においてごく自然なことです。(もちろん個人差もあります。)しかし、過激で、時として誤った性情報が子供たちを混乱させる危険性があります。そこで、「『異性との関わり』～中学生として望ましい男女交際について～」というテーマで授業を行いました。授業のはじめに、心や体についての事前アンケートの集計結果などを紹介しました。

次に、「お付き合いしているY男くんとA子さんのやりとり」を読んで、その二人の会話から感じたことや問題点を考えてもらいました。

キスを迫るY男に対して出た意見

- ・自己中心的、強引
- ・思いやりを持つべき
- ・A子を下に見ている
- ・相手の意見を聞いていない

Y男に対してはっきり気持ちを

言えないA子に対して出た意見

- ・自分の意見をはっきり言えていない
- ・嫌なことは嫌と言った方がいい

どうしても困ったときには、誰かに相談をすべきです。しかし、友人に相談したことがきっかけで、広まってほしくないことまで広まってしまうことも考えられます。ただ、**命にかかわること、体に関わること、どうしても自分では解決できないことは大人に相談しなければいけません。**授業では、『性的な関心と興奮のグラフ(右図)』を提示し、異性との関わりについて具体的に考えてみました。性的な関心は男女で大差なくある一方、性的な興奮の現れは、男女で異なり、女子は20歳ごろにやっと50%に達します。個人差も大きいです。中学生として、望ましい男女交際を考えたときに**異性間のマナーとルール**が大切になります。

「遅い時間帯に会わない」「二人きりにならないようにする」「肌を露出した服装をしない」「相手の許可なく体に触れない」そして、**自分の体を守る、大切にするという意識を常に持つことが大切です。**また、脳の働きについても学びました。人間は本能を理性でコントロールすることができます。**衝動的に行動せず、じっくり考えて行動できる人になってもらいたいと思います。**

図4 年齢別経験率(3)——性的関心・性的興奮

